

1年で最も寒い時期を迎え、インフルエンザの流行や雪の被害など、この季節ならではの心配が増す日々ですが、このような厳しい寒さの中にあっても、公園の桜の枝を見上げると、少しずつ少しずつ成長しながらじっと春を待っている小さな花芽が目に入り、小さくとも力強いエネルギーに勇気づけられます。東日本大震災から4年目を迎えようとしている被災地の方々に心を寄せつつ「ひとりの小さな手 通信 第20号」をお届けします。

昨年の暮れ、福島県南相馬市の原町聖愛保育園の園長である遠藤美保子先生からいただいたお手紙に、南相馬市に隣接する飯舘村の除染の様子が書かれていました。のどかな山間部、牧草畑のいたるところで重機が動き、放射能の危険の中、多くの人々が重労働をされているにもかかわらず、その光景の中には、除染が進んでかつての生活を取り戻せる、という希望を見出すことも感じることもできないとありました。原発の事故によって、何の準備も覚悟もないまま住み慣れた家、土地を離れ、いまだに避難先での生活を続けていらっしゃる方々の悲しみや悔しさは、私たちが想像して言葉にできるようなものではないと思います。

震災から4年が経ち、被災された方々の現在の状況は、本当に様々であると思いますが、亡くなられた15,889名、行方不明になられている2,594名一人ひとりにつながる方々、津波や原発事故で、家や仕事、大切なものを失った方々…今この時も、多くの方々が苦しみ、悲しみの中にあることを忘れずに祈り、これからも、私たちにできることを考えていきたいと思います。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど
それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる
ひとりの小さな目 何も見えないけど
それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える
ひとりの小さな声 何も言えないけど
それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える
ひとりで歩く道 遠くてつらいけど
それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる
ひとりの人間は とても弱いけど
それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

◇活動報告

2014年

○10月 1日(火) ハンドベルチームYDIに50,000円を委託し、
南三陸に届けていただきました。

○11月 1日(土) 陸前高田ほっとカフェへ 手作りケーキ

○11月22日(土) 陸前高田ほっとカフェへ 手作りクッキー
原町聖愛保育園へ 手作りクッキー

○11月28日(金) 原町聖愛保育園へ 少し早めのクリスマスプレゼント

○教会に捧げられたクリスマス献金の中から、次の通り、支援金を送りました。

原町聖愛保育園・原町教会へ	100,000円
震災支援音楽プロジェクト支援金	50,000円
陸前高田ほっとカフェへ	30,000円
南相馬ファクトリーへ	20,000円

◇今後の予定

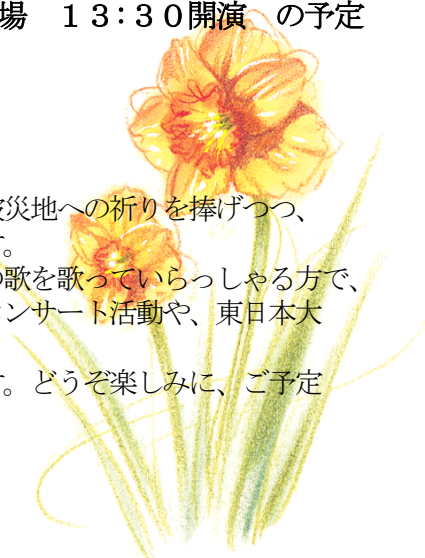
第12回 東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート

日時 2015年3月22日(日) 13:00開場 13:30開演 の予定

出演 シンガーソングライター 木村真紀さん

入場料 500円

東日本大震災から4年目を迎える3月、礼拝堂に集い、被災地への祈りを捧げつつ、
素敵な歌声に癒されるひと時を共に過ごしたいと思います。
木村真紀さんは、子どもたちに人気の「ばわわぶ体操」の歌を歌っていらっしゃる方で、
ご自身の経験を通して子育て世代のママたちを応援するコンサート活動や、東日本大
震災の支援活動など、幅広く活躍されています。
当日は、手作りケーキや手芸品のミニバザーも開かれます。どうぞ楽しみに、ご予約
ください。



発行 2015年1月30日
ひとりの小さな手プロジェクト
事務局 〒2200032 横浜市西区老松町30地
野毛山キリストの教会
野毛山幼稚園
根岸ひろみ 山下綾子 福馬麻子